

2022年6月3日

2023年度入試について

東京音楽大学

本学で実施される2023年度入学試験において、重要な点を以下の通りまとめました。
詳細については各入試の募集要項や本学ウェブサイト内の[関連ページ](#)もご確認ください。

1. 大学院修士課程入試について

社会人特別選抜入試の出願資格が以下の通りになります。

出願資格

①～⑤のうちいずれかに該当し、かつ⑥～⑧のいずれかの条件に該当する者

- ① 大学を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者
- ⑥ 出願時において大学又は研究所等に正規の教職員として勤務し、入学後もその身分を有し、所属長から推薦を受けた者
- ⑦ 出願しようとする専門分野に関連した職種に3年以上の勤務経験を有すると本学大学院が認めた者
- ⑧ 出願しようとする専門分野に関連した活動を3年以上行っていると本学大学院が認めた者

※⑤、⑦、⑧の出願資格で出願を希望する場合、事前に出願資格審査を行います。2022年9月12日(月)までに所定の申請書をご提出ください。

2. 大学院博士課程入試について

出願書類中、修士論文又はそれに代わるものの要件が以下の通りになります。

修士論文(又はそれに代わるもの)及びその要旨【修士論文等】

※提出期限以前のため、修士論文を現在所属する大学へ正式に提出していない場合は、出願時には予定稿の写しに提出予定日を附記したものを提出すること。また所属大学への提出完了後(受験前に)、速やかに決定稿を本学入試課に送付すること。

※注意事項、要件等は下記の通り

専攻	修士論文	修士論文に代わるもの	要旨
器楽、声楽	(1) 音楽研究に関係のある内容であること (2) 字数、言語については問わない	(1) 日本語であること (2) 作曲家、作品、演奏等に関する小論文(8,000字以上)、その他の論文※ ※「その他の論文」については、出願前に入試課へお問い合わせください。	(1) 日本語であること (2) 1,000～2,000字程度
作曲		(1) 日本語であること (2) 自作品に関する論述(20,000字以上)	
指揮		なし(修士論文に限る。)	
ソルフェージュ 音楽学 多文化音楽	(1) 日本語であること (2) 音楽研究に関係のある内容であること (3) 字数については問わない		
音楽教育学	(1) 日本語であること (2) 当該研究分野(音楽教育学)に関わる内容であること (3) 字数については問わない ※出願する研究分野(音楽教育学)に直接関連しない内容の修士論文で学位を取得している者は、修士論文に加え、出願する研究分野に関わる論文等(修士論文に代わるもの)を提出すること	(1) 日本語であること (2) 学会誌、紀要等により公刊された論文、または新たに執筆した論文で、8,000字以上であること(すでに発表した論文や、修士論文を書き直したものでも差し支えない)	